



「・・・えっ!? 保育園に
直接申込みできるの?」



園児募集! 「保活をなくす」画期的な保育園開園

内閣府所管・企業主導型保育事業／園児募集開始のお知らせ

0～2歳・定員19名／小規模認可「きらり保育園」の姉妹園
仙台市・六丁の目駅そば(徒歩3分)にオープン

内閣府所管／企業主導型保育事業



【ほしぞら保育園・運営情報】

開園場所: 仙台市若林区六丁の目西町2-1 シエロ六丁の目2F (西側)

開園時間: 7時30分～18時30分 定員: 0～2歳・19名

延長時間: 7時～7時30分／18時30分～19時30分までの間。

姉妹園: 小規模認可保育きらり保育園・3園(さぬま・かかの・多賀城)

施設設置および運営主体: 地域活性株式会社(宮城県登米市)

※保育園の詳細は、パンフレット http://hoshizora-hoiku.com/hoshizora_info.pdf

シンプルな保育料

二世帯: 18,000円

核家族: 15,000円

母子家庭: 10,000円

0～2歳の子どもがいる、働きたいママを応援!
入園のお祝いとして、保育料2ヶ月分無料。

※保育料は、開園時間をご利用になる月額料金(税込)となります。

※延長時間は、30分ごとに1,000円の延長保育料でご利用いただけます。

(ご家庭への負担を考慮し、延長保育料の上限は、1ヶ月に15,000円となっています。)

※給食、おやつは、保育料に含まれます。(入園時1回のみ、帽子1000円の購入あり)



地域活性株式会社・女性活躍推進事業部
宮城県登米市米山町中津山字谷地淵3

【入園のお申込み・お問い合わせ先】

☎ 0220-23-7662 8:00～18:00

info@kirari-hoiku.com 24時間受付

代表取締役・木村由希(きむらゆき)まで

内閣府所管・企業主導型保育園「ほしぞら保育園」って、なんですか？

「子どもを預けたい、でも…」というママさんに、わかりやすく説明すると

「働きたいけど、子どもを預ける所がないから、働けない…。
でも仕事が見つからないから、保育園にも預けられない…」

「も～～～～。…どうしたらいいのよ!!!」

という板挟みを解消する保育園です。



今までの保育園に比べて、何が違うの？どう便利なの？

保育園を希望するママさんからすると、このような点がメリットです

1 入園の窓口が「ほしぞら保育園」なので、手続きが早い

まず、「手続きが面倒でない」ということが、はじめの大きなメリットでしょう。

お子さんを抱っこして「あっちに行って、こっちに行って…」は、本当に大変ですね。

ほしぞら保育園の場合は、入園窓口が市役所ではなく「保育園」ですので、手続きがシンプルです。

2 保育料がシンプルで、働き方の計画が立てやすい

厚生労働省管轄の認可保育園では、市役所で世帯所得の計算により保育料が決定されました。

しかし、内閣府所管の企業主導型保育では、保育料は保育園の任意設定となっております。

また「ほしぞら保育園」においては、出産後に復帰をして働くママさんの状況を考慮し、家計に優しく、産後復帰の働き方も計画が立てやすいように「シンプルな保育料」を設定しております。

3 姉妹園・小規模認可「きらり保育園」と同水準以上で運営

「ほしぞら保育園」は、宮城県内で3園運営される「小規模認可保育園・きらり保育園」の姉妹園です。

0～2歳の19人定員、保育士の配置など、きらり保育園と同水準以上の環境で運営されます。

Q. 入園時の「必要書類」は、ありますか？

下記いずれかが必要ですが、**お問い合わせ時にご説明**します。
「空き枠」が限られますので、まずお気軽にお問い合わせ下さい。

・保育認定証(第2号または第3号)

区役所にてもらえる認定証です。既に持っている方は、有効期限をご確認ください。

・就労証明(既に職場がきまっている場合)

【保育園利用認定企業・拡大中】

内閣府所管／企業主導型保育事業



ほしぞら保育園
hoshizora hoikuen
共同利用認定企業

ご希望の企業は共同利用契約(無料)
と同時に、認定を受けられます

※詳細については、お問い合わせください